

令和3年4月1日採用

窓口専門職員（接客のプロ）募集

寝屋川市では、令和2年4月から『「お役所仕事」を卒業します』をテーマに窓口改革を行っています。開庁時間の延長やタッチパネルを使った証明書申請端末の導入のほか、「接客のプロ」による来庁者の案内など、寝屋川市にしかないサービスで市民の皆さんをお迎えします。

令和3年4月1日採用の「接客のプロ」を募集します。あなたのホスピタリティをいかして寝屋川市で働きませんか。

問 市民サービス部総務担当(☎824・2112)

求める人材

- ▶ プロの接客経験がある人
例:航空関連企業やホテル業界などの民間企業経験者など
- ▶ 接客能力の高い人

任用形態

- ▶ 会計年度任用職員 正規職員への登用制度があります

試験内容

- ▶ 一次面接…動画録画によるネット面接
- ▶ 二次試験…オーディション(来庁者対応の実演)及び個別面接

※詳しくは、市ホームページ「人事室」又は「市民サービス部総務担当」でお知らせします。

令和2年4月採用職員インタビュー

Souda Kanako

早田華奈子さん

(元飲食業界)

寝屋川市で働いてみて

市民の皆さんに優しい人が多いなど日々感じます。声を掛けてもらうといつも元気をもらえます。

心に残るエピソード

まだまだ半人前ですが、一人一人に寄り添って丁寧にご案内した後感謝の言葉をもらえると本当にうれしく思います。また、今まで知り得なかった内容が多いため、大変ですが新たなことを知ることができ、刺激的で楽しいと感じます。

今後の目標

市役所はいろいろな業務を担う場所であるため、日々勉強だなと感じています。今後は手話を勉強するなどして、さらに幅広い市民の皆さんと対話していければと思います。

Murakami Daichi

村上大地さん

(元ホテル業界)

寝屋川市を受験した理由

市役所が接客熟練者を雇用し、ホスピタリティ向上を図ると聞き、興味を持ったのがきっかけです。これまでホテルマンとして働いた経験をいかし、生まれ育った寝屋川市に役立てると思いました。

やりがいを感じたエピソード

市民の皆さんがどんな手続きのために市役所に来たのかなどをきっちりと聞き取り、用件がスムーズに終了した際に「ありがとう」と言ってもらえるのが一番のやりがいです。

今後の目標

市役所の業務は多岐にわたります。今は知識不足を感じる場合がありますが、ワンストップの行政の実現に向けて、幅広い知識を持ち、市民の皆さんにもっと分かりやすい案内ができるようになりたいです。

Uejima Miki

上嶋実希さん

(元航空業界)

寝屋川市を受験した理由

客室乗務員として幅広い年齢・国籍の皆さんにサービスを提供してきた経験をいかし、市民の方に寄り添った対応で、地域に貢献できるという点に魅力を感じ、受験しました。

心掛けていること

「小さなことほど丁寧に、当たり前のことほど真剣に」。日々の業務に丁寧に真剣に取り組めば、やがて市民の皆さんの信頼につながるという気持ちで業務に挑んでいます。

今後の目標

自分の経験をいかして、市民の皆さんに寄り添い、一人一人に応じた対応ができるようになることが目標です。もっとスムーズに案内や手続きをするために、知識も身に付けていきたいです。